

第17回ロータリー平和センター年次セミナー The 17th Annual Rotary Peace Center Seminar

国際基督教大学ロータリー平和センター International Christian University Rotary Peace Center

> 2019 年 6 月 15 日 June 15, 2019 東ヶ崎潔記念ダイアログハウス 国際会議場

International Conference Room, Kiyoshi Togasaki Memorial Dialogue House, ICU



ロータリー平和セミナー報告

2019. 6. 15

国際基督教大学(ICU) 東ヶ崎潔記念ダイアログハウス 国際会議場 出席者

R財団副部門長 川﨑 誠治 (宇城RC)

G補助金委員長 林 明 (熊本江南RC)

6月15日(土)東京都三鷹市ICUに於いて、下記のセミナーが開催され

「第2回ロータリー平和センターセミナー」 9:30 ~ 11:30

「第17回ロータリー平和センター年次セミナー」 12:30 ~ 17:55

RI2720地区より2名出席して参りました。

当日は明け方から雨模様で、気温も18度に届くかどうかの肌寒い一日でした。

広大なキャンパスの中を傘を差し、足元を濡らしながら国際会議場を目指して歩く中、雨に濡れた新緑に包まれ本当に身も心も洗われるってこの事かと感慨深げだったのは私だけかな…ナンテ(笑)

午前に開催された平和セミナーは、TRF地域コーディネータ補佐 水野氏の挨拶に始まり、ホストエリアアドバイザー 山崎氏、RI平和フェローシップ委員長河崎氏による平和フェローの意義、今後の展開についてセミナーが実施されました。

午後の年次セミナーは、ICU 日比野潤子学長のご挨 拶、TRF平和センター Bryn

Styles委員長の挨拶、Prof. Giorgiandrea

Shaniの概要説明があり



TRF 管理委員 挨拶



ICU 日比野潤子学長



TRF 平和センター委員長 Bryn Styles氏

平和のためのヒロシマ通訳者代表で被爆者の小倉桂子さんの基調講演で始まりました。

第16期生9人による修士論文の発表と進んでいく中で「平和」という言葉に色々な意味があるものだと感じました。

セミナーを終わって、ロータリーの様々なプログラム の中、この平和フェローの意義が私達ロータリーの集 大成ではないかと確信致しました。

まだまだ遠い道のりですが、120万人のロータリアン を信じて前に進みましょう。(完)



基調講演 小倉桂子さん



修士論文の発表 16期生 Elisabeth Oliveira da Costaさん



17期生の皆さんの紹介